

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：平成 31 年 2 月 9 日

事業所名

こどもサポート教室「きらり」忍ヶ丘駅前校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令を遵守したスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			法令を遵守した配置です。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			バリアフリーに配慮した設備環境を整えています。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			朝礼、モニタリング会議・支援計画会議で目標設定と振り返りを行っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者へのアンケートを実施し、業務改善につなげています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			事業所内で評価結果を周知すると共に、ホームページで公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在は、利用者・社内の 2 者評価を取っております。第三者による外部評価については、予定はありませんが、今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			社内の発達支援研究所が職員の資質向上のための初任者研修・定例研修を実施しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントを元に、長期目標と短期目標を設定した、個別支援計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメントシート、NCプログラムSDQプロフィール等を使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			アセスメントを元に、個別支援計画作成会議を行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			一人ひとりの状況に合わせた活動プログラムを考案しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇時には宿題や復習に取り組むなどお子様に必要な支援を行っております。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			不定期に集団 S S T を実施し、状況に応じて支援を行っています。

	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼時に情報の共有を行い確認をしています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終了後にできないことがあるが翌日には情報の共有を行い確認しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎回支援記録をとり見直すことでお子様の成長や環境の変化に合わせて、指導内容や方法を更新しています。
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的モニタリングを実施し、個別支援計画の見直しを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	○			アセスメントを元に、長期目標と短期目標を設定した、個別支援計画を作成しています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者と担当指導員が出席する様にしています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		必要に応じて学校の先生と連絡調整を行い、情報共有をしています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在、医療的ケアを必要としているお子様は現在いません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	必要に応じて情報提供できる体制を整えています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	必要に応じて情報提供できる体制を整えています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			支援センター・事業所の見学会や研修に参加しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	ご要望があれば、交流やイベントの実施を検討いたします。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			放課後等デイサービス連絡会の会議に積極的に参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			毎回の支援終了後に保護者様へフィードバックの時間を設けています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			支援後のフィードバック時に家庭での対応方法について相談を行っています。今後ペアトレの実施も検討していきたいと思っております。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に丁寧に説明を行うとともに、事業所内に運営規定・重要事項説明書の掲示をしています。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		支援後のフィードバック時に家庭での対応方法について相談を行っています。また、その都度悩みや相談に応じております。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	集団活動の際に保護者同士の交流スペースを設けています。必要に応じて保護者会等を開催していきたいと思っております。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		相談受付担当者を配置し迅速かつ適切な対応を心掛けています。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎月通信を発行してイベントや活動の行事予定を発信するとともに、ブログや教室内にも掲示しています。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○		個人情報に記載された書類は鍵付きの書庫に保管しています。また、個人情報にアクセスできる端末はパスワードを設定する等適切な対応を行っています。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		お子様や保護者の状態に応じて視覚情報等を活用しながら、意思疎通・情報伝達を行っています。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	お問い合わせがあれば、相談会・見学会を開催しています。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		マニュアルを策定し、職員・保護者に配布し周知しています。また、月に1回防災訓練を実施しています。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		月に1回防災訓練を実施しています。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		マニュアルを策定し研修を実施しています。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		契約時に説明をし、やむを得ず身体拘束を行う場合は個別支援計画に記載いたします。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		全てのお子様のアレルギーの有無を確認し、指導時に該当物質との接触が起こらないよう留意しています。

④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハット事例が起こった際には、ヒヤリハット報告書を作成・保管し、職員間で共有しています。
---	----------------------------	---	--	--

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：平成 31 年 2 月 9 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」忍ヶ丘駅前校 保護者等数（児童数）32 回収数 18 割合 56%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
				ない		
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	4	0	学習するだけなら十分なスペースだが、体を動かすには狭いと言うご意見がありました。限られたスペースで工夫した支援を行いたいと思います。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	11	7	0	専門性を高めていけるよう研鑽に努めます。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	6	1	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	17	1	0	
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	13	4	1	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	3	11	「別段無くても良い。学校だけで十分。」(ご意見)
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17	0	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	15	3	0	お子様だけで来られていて毎回のフィードバックができない保護者様には、月に1度は来ていただくようにしたいと思います。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	4	0	毎回のフィードバックができない保護者様に月に1度は来ていただく等機会を設けるようにしたいと思います。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	7	4	「保護者同士の連携支援が必要なサービスではないと思う。」(ご意見)
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	7	0	「特に今まで苦情を申し立てることが無い。」(ご意見)
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17	1	0	毎回のフィードバックができない保護者様に月に1度は来ていただく等機会を設けるようにしたいと思います。

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10	6	1	「HP等あまり見ない。」
	⑭	個人情報に十分注意しているか	16	1	1	モニタリング中の会話が部屋から外にも聞こえている時があるとのこと意見をいただきました。希望される方には他の保護者の方が来られない時間帯に実施することをご案内します。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	3	1	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	6	1	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	13	4	0	「その日の体調や気分の変動するので何とも言えない。」
	⑱	事業所の支援に満足しているか	13	4	0	「取り入れて欲しいことが次々と出てきて、その都度お願いしているが、大体次の時には対応してくれている。」 「色々なこどもの可能性を見出して欲しいので、いろいろなことをして欲しい。」 ご意見ありがとうございます。今後もより良い支援を目指して頑張りたいと思います。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。